

※費用の明示がないものは無料

申込記入例

- ① 催し名・コース
② 郵便番号・住所
③ 氏名(ふりがな)
④ 年齢
⑤ 電話・FAX番号

往復はがきの場合は返信用の宛名面にも郵便番号・住所・氏名を記入

※原則①～⑤を全て記入
※区内在勤・在学の場合は⑥勤務先(所在地)・学校名を記入
※記事内に指定がある場合は⑦その他記載事項を記入
※原則1人1枚

申込先に住所がない場合の宛先

〒173-8501 板橋区役所(住所記入不要)
○○○課○○○係

体験・観賞

明るい選挙啓発ポスタークール展示会

▶とき=12月8日(日)～12日(木)、8時30分～17時(10日(火)は19時まで)▶ところ=イベントスクエア(区役所1階)▶内容=小学～高校生の入選作品▶問=選挙管理委員会事務局選挙係☎3579-2681

教育科学館の催し

Ⓐプラネタリウムdeおはなし会

▶とき=12月21日(土)・22日(日)、13時50分～14時30分▶対象=2歳以上の方(未就学児は保護者同伴)▶定員=各日165人

Ⓑ特別投影「クリスマスの星空」

▶とき=12月21日(土)・22日(日)、15時30分～16時15分▶対象=小学5年生以上▶定員=各日190人

[ⒶⒷいずれも]

※先着順。当日、直接会場へ。▶費用=一般350円・高校生以下120円※65歳以上の方(持物…年齢がわかるもの)・障がいがある方(持物…各種手帳)は割引あり

Ⓒプラネタリウムコンサート「歌とギターとピアノとヴァイオリンのものがたり」

▶とき=1月26日(日)、14時～15時30分・18時～19時30分、各1回制▶出演=辻博之(ピアノ)ほか▶対象=小学生以上(小学生は保護者同伴)▶定員=各回190人(申込順)▶費用=2000円▶申込=12月7日(土)朝9時から、電話(1申込5人まで)で、教育科学館※同館ホームページからも申込可

[Ⓐ～Ⓒいずれも]

▶ところ・問=教育科学館☎3559-6561(月曜休館。ただし1月13日(祝)は開館し14日(火)休館)

パネル展「ロスフラワー(廃棄予定の花)に新たな命を吹き込む活動」

▶とき=12月28日(土)まで、9時～17時▶内容=花のロス削減の取組▶ところ・問=リサイクルプラザ☎3558-5374

2.5次元舞台俳優トークショー

▶とき=1月11日(土)14時～15時30分▶出演=俳優 永山たかし▶対象=中学生以上▶定員=40人(申込順)▶ところ・申込・問=12月7日(土)朝9時から、直接または電話で、東板橋図書館☎3579-2666(第3月曜・月末日休館)

ポニー教室

▶とき=A 2月2日(日)・8日(土)・9日(日)・23日(祝)・24日(休)B 3月2日(日)・8日(土)・9日(日)・22日(土)・23日(日)、5日制、13時～15時30分▶とこ

広報

いたばし

令和6年度

板橋製品技術大賞最優秀賞を紹介します

受賞製品

(株)ソラリス「Sooha®(ミミズ型管内走行ロボット)」

受賞のポイント

空気圧で制御された人工筋肉技術を活用した管内走行ロボットで、大学発ベンチヤーらしい、柔軟性や独創性と、清掃力の高さなどの技術レベルが高く評価されました。



板橋製品技術大賞とは

区内企業の優れた新製品・新技術を表彰し、企業の開発力・技術力を広く区内外に発信することで、区の産業振興をめざしています。※そのほかの受賞企業など詳しくは、区ホームページをご覧ください。



問合

産業振興課工業振興係☎3579-2193

ぐるっと板橋LINEスタンプラリー

▶とき=12月12日(木)～1月29日(水)▶内容=区LINE公式アカウントを友だち追加し、区内17施設に設置している二次元コードを読み取り、デジタルスタンプを一定数集めた方に、抽選でいたばしPay3000ポイントなどをプレゼント。詳しくは、区ホームページをご覧ください。▶問=くらしと観光課観光振興係☎3579-2251



ろ=板橋こども動物園▶内容=手綱を使った乗馬・馬房掃除・馬の世話▶対象=区内在住の小学生で、乗馬初心者▶定員=A B各25人(抽選)▶費用=2890円▶申込・問=1月8日(必着)まで、往復はがき・電子申請(区ホームページ参照)で、みどりと公園課みどり計画係☎3579-2525※申込記入例の項目と学年、過去の参加歴、乗馬経験の有無、希望日程(第2希望まで)を明記。



教育科学館連携イベント

▶とき=1月13日(祝)16時～17時30分▶内容=小説「宙わたる教室」を題材とした講演・実験▶対象=中学生以上▶定員=40人(申込順)▶ところ・申込・問=12月13日(金)から、電子申請(区立図書館ホームページ参照)で、中央図書館☎6281-0291(第2月曜・月末日休館。ただし1月13日(祝)は開館し14日(火)休館)



つながるひろがる 絵本のまち板橋 Vol.2

板橋区では、「絵本」をキーワードに様々な事業を展開しています。この連載では、「絵本のまち板橋」に関わる皆さんを紹介します。

翻訳家
福本友美子さん



PROFILE

慶應義塾大学卒業。調布市立図書館司書、立教大学兼任講師などを経て、現在は翻訳に専念する。訳書は「おさるのジョージ」シリーズ(岩波書店)ほか約250冊。

絵本と翻訳

絵本の思い出はかけがえのないものを育む

私は長年区内に住んでいるご縁もあり、中央図書館ではリニューアルオープン記念講演会の講師をさせていただきました。

絵本の翻訳は、日本の子どもたちに海外への窓をひらく仕事です。翻訳する本は、出版社からの依頼のほか、自ら海外へ向いて探すこともあります。幼い頃に楽しんだ絵本の思い出は子どもたちの中にきっとかけがえのないものを育むと信じて、これからも仕事を続けたいと思います。

また、絵本は子どもだけのものではありません。多種多様なテーマを扱い、作家の技法も進化して、美術品としても優れた作品がたくさんあります。おとなの方々も、ひとりの時間に絵本を開いてみませんか。



各地での講演の様子

絵本のまち板橋について…
政策企画課ブランド・SDGs係☎3579-2515



広報魅力発信！いたばしナビ

12月のテーマ
「板橋七福神めぐり」

▶視聴方法=YouTube区公式チャンネル(区ホームページ参照)、J:COMチャンネル(毎日12時・20時)※区政資料室☎3579-2020でDVDの貸出を行っています。▶問=広聴広報課報道係☎3579-2025